県政の動きまとめ

9月補正予算と豪雨からの復旧支援

産業振興や医療・福祉、教育の充実などに向けた、一般会計382億1,800万円の補正予算が成立しました。成田市場・成田空港を活用したいちごの輸出実証、ケアマネジャーなどの人材確保、県立高校等への電子黒板の導入などが盛り込まれています。

さらに、8月千葉豪雨への対応として73億9,600万円の追加補正予算も成立しました。被災者の生活再建、農林水産業者や商工業者の事業再開、インフラの復旧や河川の応急対策、都市型水害対策などを進めます。



農業用施設の復旧と生活・営農の再建支援へ

千葉県は10月21日、**台風25号などの「令和8年千葉連続風水害」への対応として、一般会計108億6,200万円の補正予算を専決処分**しました。集水路・排水機場などの農業用施設の復旧や、道路・河川・堤防などの応急対策を進めます。

また、生活再建や被災地域の復旧支援に関する経費について、県は12月補正予算等への計上を検討しています。営農再開に向け、種子・苗などの資材購入、浸水などにより収穫を断念した作物や他農地から流入した稲わら等の作物残さの撤去費用、被災した農業用機械・施設の修繕や再取得にかかる費用の一部を支援する方針です。

生活再建に向けては、罹災証明書で住家が「半壊」と判定され、修繕等を行う世帯への20万円の支援などが示されています。

圏央道の開通で地域のつながりを強化

圏央道の大栄・多古間（9.1km）は11月7日に開通しました。神崎・大栄間（9.7km）の4車線化も11月1日から供用を開始しました。成田空港周辺の企業立地や農水産物の販路拡大など、地域経済への波及効果が期待されます。

かとう裕太 日々の活動報告

一般国道356号（香取・東庄・銚子間）バイパス整備促進連絡協議会 定期総会





佐原文化協会70周年記念式典

成田土木事務所に要望





松戸児童相談所内覧会



多古米グランプリ

かとう裕太が情熱を持ってあなたの元に駆けつけます！

●香取地域について話し合いたい●暮らしの中の困り事を相談したい
●かとう裕太の情熱を確かめたい●政治のことを知りたい など

下記のメール・お電話、またはSNSのDM・コメントをいただければ、駆けつけます！お気軽にご連絡ください。

■発行元 連絡先 **加藤裕太事務所**
〒287-0003 千葉県香取市佐原イ551-4
電話 0478-88-9020 メール mail@yutakato.jp

こちらのQRコードから、すべてのSNSアカウントへアクセスできます！

世代をつなぐ。未来をつくる。

千葉県議会議員（香取市・香取郡神崎町・香取郡多古町選出）

かとう裕太新聞

41号



子育て世代
4児の父



香取市合併20周年記念でっかい！こまかい！伊能忠敬 原寸大地図展2026

今のTOPICS

●6月及び9月定例会のご報告 ●千葉豪雨と台風25号について
●県政の動きまとめ ●活動報告（抜粋）

ごあいさつ

令和8年8月千葉豪雨・台風25号でお亡くなりになった方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、復旧や支援にあたっている皆様に深く感謝申し上げます。

令和8年9月定例県議会が、9月4日から10月6日の日程で開催されました。所属する総合企画企業常任委員会では、6月に「企業版ふるさと納税の活用」、9月に「成田空港の白タク行為防止と送迎時の混雑対策」について質問・要望を行いました。また、1期目ではありますが同委員会の副委員長に就任し、9月議会の委員会運営に臨みました。

さらに、私も自民党議員連盟の一員として取り組んできた、災害への備えを充実強化するための「千葉県フェーズフリー推進条例」が成立しました。千葉豪雨・台風25号の教訓を活かし、日常から防災力を強化していく取り組みを今後も推進してまいります。

おかげさまで「かとう裕太新聞」は累計発行部数100万部を超えました。これからも地域で伺った声を県政に届け、必要な情報をわかりやすく発信してまいります。



総合企画企業常任委員会副委員長就任

千葉県議会議員 **かとう裕太**

企業版ふるさと納税を地域の力に

6月30日　総合企画企業常任委員会での質問

企業が県の地方創生の取組に寄附する「企業版ふるさと納税」。寄附の実績や使い道を確認し、県の施策と企業の地域貢献を伝えるよう要望しました。



寄附の実績と企業のメリット

質問 かとう　**これまでの寄附の件数や金額、寄附企業数は。また、企業にとってのメリットは何でしょうか。**

回答　政策企画課長　令和3～7年度の5年間で、95社から115件、総額1億4,330万円の寄附をいただきました。寄附を行う企業には税制上の優遇があり、社会貢献を通じた企業イメージや認知度の向上も期待できます。

教育や農業など幅広い分野に活用

質問 かとう　**いただいた寄附は、どのような事業に活用されているのでしょうか。**

回答　政策企画課長　県立学校の海外留学や部活動などを支える基金、児童養護施設を退所した方の進学を支援する奨学金の基金に寄附をいただいています。農林総合研究センターや農業大学校の施設整備、防災関連施設や県立公園の維持管理、移住・定住のPRなどにも活用しています。

県の取組と寄附企業の地域貢献を発信

質問 かとう　**今後、制度をどのように活用し、寄附企業の地域貢献を伝えていくのでしょうか。**

回答　政策企画課長　地方創生を進めるため、引き続き寄附を積極的に活用します。企業誘致セミナーで制度や県の取組を周知し、県ホームページなどで寄附企業もわかりやすく紹介していきます。

かとう裕太の要望

寄附を大切に活用するとともに、県の施策をPRする機会にも生かすこと、寄附してくださった企業の地域貢献をしっかりと周知することを要望します。

成田空港の安全と円滑な送迎のために

9月25日　総合企画企業常任委員会での質問

成田空港で働くタクシー運転手の方から、空港内の客引き行為について相談が寄せられました。利用者の安全と、ルールを守って営業する事業者の皆様を守るため、対策を確認しました。



白タク行為の防止に現場の声を

質問 かとう　**必要な許可等を受けず、自家用車で有償の旅客運送を行う、いわゆる「白タク」行為の防止に向けて、関係機関や空港会社はどのように取り組んでいるのでしょうか。**

回答　空港地域共生課長　看板や館内放送で違法性の周知や客引きへの注意喚起を行い、警備員も声掛けをしています。空港会社、関東運輸局、県警などによる対策会議で情報を共有し、運転者や旅行者への啓発チラシの配布などにも取り組んでいます。

駐車場の利用を促し乗降レーンの混雑を緩和

質問 かとう　**ターミナル前の乗降レーンの混雑対策は、どのように進められているのでしょうか。**

回答　空港地域共生課長　乗降場は人の乗り降りを除き駐停車が禁止されており、看板や警備員による注意喚起を行っています。また、空港会社は令和7年4月に駐車場の無料時間を入庫後5分から30分に拡大しました。駐車場の利用を促し、乗降レーンでの長時間の滞留を防ぐ取組です。

かとう裕太の要望

現場の運転手の方々から寄せられる情報を対策に生かし、外国人旅行者にもわかりやすく案内するよう求めます。あわせて、駐車場の無料時間を送迎者へ周知徹底し、駐車場自体の混雑状況も確認しながら対策を進めることを要望します。さらに県に対しても、現場の声を丁寧に受け止め、安全で快適な空港づくりに取り組むよう求めます。

県議会定例会などの詳細内容は
こちらからもご覧いただけます

都道府県初のフェーズフリー推進条例が成立

私も自民党のフェーズフリー政策推進議員連盟のメンバーとして取り組んできた「千葉県フェーズフリー推進条例」が、9月定例会で可決・成立しました。都道府県では初となる条例で、私も提出者に名を連ねました。フェーズフリーとは、施設や製品、サービスなどを、普段の暮らしでも災害時でも円滑に利用できるようにする考え方です。日常のものを災害時にも役立て、災害への備えを日々の利便性や安全性向上にもつなげます。条例では県の責務や県民・事業者・市町村の役割を定め、推進体制の整備や教育・普及啓発を進めることとしています。日常の暮らしやすさと災害時の安心につながる取組を、今後も強力に後押ししてまいります。

千葉豪雨と台風25号の情報発信と被災現場の確認

令和8年8月千葉豪雨や台風25号により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。復旧や支援にあたっている皆様に、深く感謝申し上げます。災害に際しては、県や市町などの発表を確認し、被害・復旧状況、交通への影響、生活や事業の再建に向けた支援情報などを整理して、ブログやSNS等で発信しました。必要な情報が被災された方々に届くよう、迅速な更新を重ねました。

多古町土砂災害

多古町土砂災害

多古町農業被害

香取市台風25号倒木

発災後には地元を回り、道路冠水や倒木、土砂崩れなどを確認しました。さらに、小池正昭衆議院議員とともに多古町の土砂災害現場や被災された農家の皆様のもとを訪れ、道路や排水施設の損傷、農作物の収穫・出荷への影響などを伺いました。被害は、道路や住宅だけでなく、日々の生活や営農にも及んでいます。国・県・市町と連携し、現場で確認した課題を早期復旧と必要な支援へ確実につなげてまいります。

来年4月の県議選から選挙区が変わります



9月定例会で選挙区に関する条例改正が可決されました。令和9年（2027年）4月に予定されている次回の千葉県議会議員一般選挙から、地域の選挙区は次のように変わります。

■現在の選挙区と定数		■次回一般選挙から	
香取市・神崎町・多古町	2人	香取市・神崎町	2人
匝瑳市	1人	匝瑳市・多古町	1人

多古町は、匝瑳市と同じ選挙区になります。変更は次回の一般選挙からであり、現在の任期中は、引き続き香取市・神崎町・多古町選出の県議会議員として活動します。3市町の皆様からのご意見やご相談に、これからも変わらず丁寧に向き合ってまいります。